

## 教職大学院で取得する単位数について

岐阜大学教職大学院を修了するのに必要な最低修得単位数は46単位です。

修了に必要な最低修得単位数

科目区分		専攻 コース	教職実践開発専攻		
			学校管理職 養成コース	教育実践 開発コース	教科指導能力 開発コース
必修科目	専攻共通科目		14単位	18単位	
	開発実践報告に関する科目		6単位		
選択必修科目	コース専門科目		12単位	8単位	
	学校管理職臨床実習		10単位		
	特別支援学校管理職臨床実習				
	特別支援学校教育臨床実習		10単位	10単位	
	学校教育臨床実習				
	自由選択科目		4単位		
合	計		46単位		

例として、教職大学院 教科指導能力開発コース サイエンス系数学科教育実践の学生の1年次、2年次の時間割(案)を掲載します。

教職大学院 教科指導能力開発コース サイエンス系  
数学科教育実践の学生(ストレートマスター) 時間割(案)

### (数学科教育実践)の1年前学期の時間割(案)

1年前学期	月	火	水	木	金
1			教職大学院 共通科目		
2	教職大学院 共通科目		教職大学院 共通科目	教科横断型科目 (数, 理, 技, 家)	
3		教職大学院 共通科目		数学専門科目	
4	教職大学院 共通科目	教職大学院 共通科目		数学専門科目	
5		教職大学院 共通科目			

・教職大学院共通科目とは、教職科目です。大学院の2年間で9科目(18単位)必修で

す。前学期では7科目（14単位）あります。

- ・教科横断型科目は、サイエンス系の数学，理科，技術，家政のオムニバス授業です。
- ・後は，専門科目です。

### 1年後学期の時間割（案）

1年後学期	月	火	水	木	金
1					基礎実習 4単位
2					
3		数学専門科目		数学専門科目	
4	教職大学院 共通科目			数学専門科目	
5	教職大学院 共通科目			大学院ゼミ	

- ・後学期から，大学院ゼミがあります。
- ・基礎実習は，観察したり，T2として学校で実習を行います。  
小・中希望者は附属学校へ，高校希望者は高校へ，特支希望者は特支学校で経験を積むことを予定しています。

### 2年前学期の時間割（案）

2年前学期	月	火	水	木	金
1	学校教育臨床実習 6単位 全部で30日間程度		学校教育臨床実習 6単位 全部で30日間程度		学校教育臨床実習 6単位 全部で30日間程度
2					
3				大学院ゼミ	
4					
5					

- ・2年の前学期に実習があります。学生と指導教員が相談を行い，その後，実習受け入れ校と指導教員が相談し，実習に行く曜日を決定します。
- ・実習は，4月中旬から7月の夏休み前までに行うことになります。全部で30日間です。

基本的には、小・中希望者は3年生に行ったときの教育実習校に配属で、高校希望者と特支希望者は、基礎実習と同じ学校へ配属される予定です。

- ・学部3年生のときの実習校であるため、中には顔見知りの生徒もあり、以前とまた違った環境で実習を行えます。ゼミで勉強した内容や教材を使って、配属クラスで研究授業を行うことも予定しています。(7月上旬に行う予定です。)

## 2年後学期の時間割(案)

2年後学期	月	火	水	木	金
1					
2					
3				大学院ゼミ	
4					
5					

- ・教職大学院では、修士論文の提出ではなく、開発実践報告の提出を行うことが修了要件となっています。9月には中間発表会を行い、次の最終発表会へ向けた準備に取り組みます。
- ・前学期の実習で行なった研究授業のことをまとめ、最終的には開発実践報告を完成させることを目指します。